

表紙の解説

皆野町親鼻の紅簾石片岩とポットホール

荒川右岸、親鼻橋のたもとには、淡いピンク色をした紅簾石片岩の大露頭があります。東京大学の卒業論文で長瀬地域の結晶片岩を調査した小藤文次郎は、1888（明治21）年に世界で初めて紅簾石片岩を報告しました。ここはその時報告された露頭の1つで、国指定名勝・天然記念物「長瀬」の最上流部に位置しています。

岩石の特徴は、紅簾石という紅色の短柱状結晶が透明な石英に伴い片理面にそって配列しています。紅簾石は地下深い場所で高温・高圧のもとでつくられた変成鉱物の一種で、結晶片岩の変成過程を知る目安となります。また、この露頭でのもう一つの見所は、写真中央のポットホール（甌穴：長径約3m、深さ約2m）です。これは、河床に露出する岩盤が流水による礫の回転で円形に深く削られたもので、「ウサギの風呂桶」「鬼のかまど」などとも呼ばれます。その形成の要因としては、結晶片岩に発達する岩の割れ目（節理）があげられます。一昨年、地元の方によって内部が清掃されました。その内部側面には、複数の節理が底部まで発達し、みごとに成因が裏付けられました。ちなみに今年は卯年、「鬼のかまど」ならぬ「ウサギの風呂桶」がその名にふさわしいようです。

（坂本 治専門員兼学芸員 本間岳史専門員兼学芸員 杉内由佳学芸員）

催し物のお知らせ（3月～6月）

あなたも参加してみませんか

シリーズ	行事名	実施日	実施時間	対象(人数)
企画展示	秩父の地質と博物館のあゆみ	2月19日(土)～5月8日(日)	9:00～16:30	—
	多様な埼玉の生きもの —森の賢者フクロウとミミズク—	5月13日(金)～6月26日(日)	9:00～16:30	—
季節展示	春の植物	2月1日(火)～5月8日(日)	9:00～16:30	—
	春から夏のきのこ	5月13日(金)～6月26日(日)	9:00～16:30	—
体験教室	3D写真(立体視)	5月28日(土)	13:30～15:30	来館者※1
自然工房	粘土で作る動物	4月23日(土)	13:30～15:30	小学生以上(30名)※2
	化石の模型づくり	6月18日(土)	13:30～15:30	小学生以上(60名)※2
自然史講座	小さな植物を調べよう	6月25日(土)	10:30～15:00	小学校5年生以上(15名)※3
観察会	長瀬岩畳の春の虫たち	5月21日(土)	10:00～12:30	小学生以上(30名)※3
	地球の窓「長瀬」の地学散歩	6月4日(土)	10:00～15:00	小学生以上(30名)※3
その他の事業	地質の日協賛事業 「大地との語り —身近な岩石・鉱物—」	5月7日(土)	10:00～15:00	小学生以上※1
	国際博物館の日記念事業 「博物館の裏を探検！」	5月18日(水)	10:00～11:00～ 14:00～15:00～	小学生以上(各20名)※1

- ※1は、当日申込で受付順です。参加費は無料ですが、入館料が必要です。
- ※2は、事前申込で受付順です。参加費(200円)と入館料が必要です。開催日の1ヶ月前から受け付けます。「往復はがき」か「当館Webサイト」又は「県の電子申請システム」で、お申し込みください。
- ※3は、事前申込で受付順です。参加費(300円)が必要です。開催日の1ヶ月前から受け付けます。「往復はがき」か「当館Webサイト」又は「県の電子申請システム」で、お申し込みください。
- 詳しいことは博物館にお問い合わせください。

基本理念 きずな

生きる力を育て絆を深める埼玉教育

埼玉県教育振興基本計画を策定しました。

埼玉県立自然の博物館ニュースレター 瀬 第15号 平成23年2月15日発行
 編集発行 埼玉県立自然の博物館 〒369-1305 埼玉県秩父郡長瀬町長瀬1417-1
 TEL 0494-66-0404(総務担当) 0407(学芸担当) FAX 0494-69-1002
 URL <http://www.shizen.spec.ed.jp/> E-mail shizen@po.kumagaya.or.jp

